

美術講演会 鍋木清方と金沢八景

——別荘〈游心庵〉のことなど

特別展『『續こしかたの記』刊行 50 周年記念 名品でたどる、清方のあゆみ』（5 月 27 日～7 月 2 日）をより深くお楽しみいただくため、著書に『鍋木清方と金沢八景』のある八柳サ工氏を講師に迎え、清方と横浜・金沢との関わりや制作についてお話しいたします。

やつやなぎ

講師：八柳サ工氏（横浜美術館 主任司書／主任学芸員）

【プロフィール】多摩美術大学美術学部芸術学科卒。早稲田大学大学院研究生時代の 1988 年に横浜美術館学芸員の職を得て 1990 年の「鍋木清方展」を担当したのが清方との出会い。以後、1998 年出版の『鍋木清方画集』の制作に携わったほか、清方が別荘〈游心庵〉での日々を綴った絵日記類に魅せられ、読み下し文付きの絵日記全図掲載で大正期の清方の画業を辿る『鍋木清方と金沢八景』を上梓（2000 年）。ほかに、下村観山滞英時代調査や企画展「紫紅と靱彦」（1995 年）担当、『原三溪翁伝』（2009 年）出版に関わるなど、近現代日本画に軸足を置く。近年は「松井冬子展」（2011-12 年）、「横浜大観展一良き師、良き友」（2013 年）を企画・実施。2015 年度からは横浜美術館美術情報センターの運営全般を担う司書を兼務。

日時：平成 29 年 6 月 6 日（火）午後 1 時 30 分～3 時 30 分

* 開場及び入館は午後 1 時からです。 * 午後 3 時から 3 時 30 分まで展示解説を行います。

場所：鎌倉市鍋木清方記念美術館 ホール

鎌倉市雪ノ下一丁目 5 番 25 号

料金：500 円（観覧料を含む）

定員：50 名様

**お申込：電話、FAX または当館窓口にて
受付中（先着順）**

**問合せ：電話 0467-23-6405
FAX 0467-23-6407**

主催：鎌倉市鍋木清方記念美術館

公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団



美術講演会 申込欄

6 月 6 日（月）の美術講演会に参加いたします。

ご芳名	ふりがな	ふりがな
ご住所	〒	〒
お電話		

※ご記入いただいた個人情報は、鎌倉市鍋木清方記念美術館で行う事業以外に使用することはありません。